

令和4年8月5日
～9月7日

いちご一会とちぎ国体参加申込受付センターの設置

令和4年8月26日

第77回国民体育大会（いちご一会とちぎ国体）栃木県選手団結団式

令和4年9月9日
～10月11日

いちご一会とちぎ国体県記録本部の設置

令和4年9月10日
～9月19日

いちご一会とちぎ国体会期前実施競技の開催

令和4年9月23日

炬火台完成披露式

令和4年9月24日

いちご一会とちぎ国体式典総合リハーサルの開催

令和4年10月1日
～10月11日

いちご一会とちぎ国体の開催

令和4年10月11日

第77回国民体育大会（いちご一会とちぎ国体）栃木県選手団結団式

令和4年10月12日

第22回全国障害者スポーツ大会（いちご一会とちぎ大会）栃木県選手団結団式

令和4年10月22日

いちご一会とちぎ大会式典総合リハーサルの開催

令和4年10月28日

いちご一会とちぎ大会栃木県選手団激励会の開催

令和4年10月29日
～10月31日

いちご一会とちぎ大会の開催

令和4年10月31日

第22回全国障害者スポーツ大会（いちご一会とちぎ大会）栃木県選手団結団式

令和4年12月20日
～令和5年2月28日

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会メモリアルギャラリーの開催



新型コロナウイルス感染防止対策

1 対策の概要

短期間に全国から参加者が集結する両大会は、高いレベルの感染防止対策を実施する必要があるという主催者間の共通認識のもと、選手等が安全安心に参加できる環境の整備に取り組みました。

各会場においては、基本的な感染防止対策を実施した上で、参加者全員の健康観察や選手等への事前PCR検査の義務付けなどの感染防止対策を行った結果、会期中の陽性者はとちぎ国体が7名（冬季大会を含む）、とちぎ大会は2名に抑えることができました。

2 具体的な取組内容

(1) 感染防止対策ガイドラインの策定

競技会における各主体の役割分担や参加者が遵守すべき事項、実施が望ましい標準的な感染防止対策をとりまとめ、「感染防止対策ガイドライン」として策定しました。



(2) 参加条件の設定・PCR検査等の実施

全ての参加者に大会参加日の14日前から検温や健康状態及び行動歴等の記録を求めるとともに、選手団等に対して大会参加日前120時間以内に採取した検体を用いたPCR検査を義務付け、陰性が確認できた者のみ参加することを認めるなどの参加条件を設定しました。

冬季大会ではPCR検査を実施しましたが、本大会ではPCR検査に加えて抗原定性検査を実施することで、感染リスク低減と安全性の向上を図りました。



OPCR検査実施スケジュール

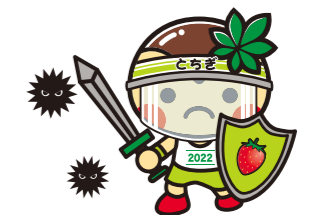
5日前 (120時間前)	4日前 (96時間前)	3日前 (72時間前)	2日前 (48時間前)	1日前 (24時間前)	当日 (0時間)
					大会参加

検体採取・窓口持込 (5日前)

郵送 (4日前)

検査 (3日前)

結果確認 (2日前)



(3) 収容定員の50%での有観客開催

両大会開催時期の感染状況が見通せず、コロナ禍で大勢の観客を入れての開催実績やノウハウが十分でない中で、安全安心な大会運営を行うため、収容定員の50%による有観客での開催としました。

なお、冬季大会では各会場への入場を制限し、選手・監督や選手の家族等のみとしました。



(4) 会場内におけるゾーニングの徹底

選手等関係者と一般観覧者等の動線を分離し、検査実施者と未実施者の接触を避け、会場内の利用場所を区別するなどゾーニングを徹底しました。



すうち ふかえ いちえ こくたい たいかい
数値で振り返るいちご一会とちぎ国体・とちぎ大会

1 両大会の参加者（式典・競技会） ※冬季大会を除く

国体(本大会)・障スポの式典・競技会 (延べ人数) (単位：人)

区分	選手・監督	大会関係者	観覧者	計	
国体(本大会)	総合開会式	1,646	8,914	7,302	17,862
	総合閉会式	671	6,654	3,905	11,230
	競技会	70,433	87,259	205,409	363,101
小計	72,750	102,827	216,616	392,193	
障スポ	開会式	2,031	8,111	3,676	13,818
	閉会式	5,562	6,503	2,232	14,297
	競技会	15,896	12,081	7,841	35,818
小計	23,489	26,695	13,749	63,933	
合計	96,239	129,522	230,365	456,126	

※大会関係者：競技役員、競技補助員、ボランティア等
 ※観覧者：観覧者、報道員、視察員、来賓・招待者

国体(冬季大会)式典 (実人数) (単位：人)

区分	選手等	登壇者	計
開始式	154	12	166
表彰式	64	13	77
合計	218	25	243

※選手等：選手・監督・本部役員・大会役員・競技会役員・招待者・報道員

国体(冬季大会)競技会 (実人数) (単位：人)

区分	選手・監督	本部役員	競技役員	観覧者	計
競技会	1,446	370	318	402	2,536

2 上記参加者数のうち、特記事項

① 競技会 (実人数) (単位：人)

区分	選手・監督	競技役員	競技補助員	計	
国体(冬季大会)	正式競技(2)	1,400	296	63	1,759
	デモンストレーションスポーツ(1)	46	22	—	68
	小計	1,446	318	63	1,827
国体(本大会)	正式・特別競技(38)	22,204	7,441	6,381	36,026
	公開競技(5)	1,242	312	165	1,719
	デモンストレーションスポーツ(31)	6,460	1,192	189	7,841
小計	29,906	8,945	6,735	45,586	
障スポ	個人競技(7)、団体競技(7)、オープン競技(3)	5,869	1,371	1,379	8,619
合計	37,221	10,634	8,177	56,032	

② 栃木県選手団 (実人数) (単位：人)

区分	選手・監督	役員	計	備考
国体(冬季大会)	73	31	104	うち、ふるさと選手 8
	925	51	976	うち、ふるさと選手 92
障スポ	302	184	486	
合計	1,300	266	1,566	

③ ボランティア ※県実行委員会分のみ (単位：人)

区分	実人数	延べ人数	
運営ボランティア	国体(冬季大会)	76	127
	国体(本大会)	2,287	1,093
	障スポ	—	1,699
情報支援スタッフ(国体(本大会)、障スポ)	575	1,230	
選手団サポーター(障スポ)	1,270	2,817	
合計	4,208	6,966	

⑤-1 児童生徒の協力(直接参加) (単位：人)

区分	延べ人数	
直接参加	式典出演者(国体・障スポ)	約3,300
	競技補助員(国体・障スポ)	約24,100
	都道府県応援団(国体(本大会)・障スポ)	約3,700
	競技会応援(障スポ)	約1,700
合計	約32,800	

④ いちご一会広場(県総合運動公園) (単位：人)

区分	入場者数
国体(本大会)	68,366
障スポ	38,136
合計	106,502

⑤-2 児童生徒の協力(協力) (単位：校)

区分	学校数	備考
協力	花いっぱい運動(いちご一会花リレー)	460 プランター栽培 14,850基
	手作りのぼり旗の制作	90 手作りのぼり旗 制作数 279本